

2024 謹賀新年



旧年中は格別のご高配を賜り誠にありがとうございました。
本年も、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

池田記念美術館職員一同



池田記念美術館

イケビふれあい通信

2024

新春号

No.115

常設展示

スポーツ文化展示室・小泉八雲文学資料室

◆あけましておめでとうございます

新年1月6日からは、毎年恒例となった第68回南魚沼郡市児童生徒美術展を開催いたします。南魚沼市と湯沢町の子どもの絵や立体作品を展示します。当館では子どもたちがアートに触れる機会をつくり、豊かな感性を育てる教育のお手伝いできればと、出前授業やワークショップ、子どもたちの作品を展示する展覧会を多数開催しています。入館無料ですので、この機会にご来館ください。

また、20日からは魚沼ベストショット展と第7回錯覚展を開催します。ベストショット展では写真家が写した魚沼のベストショットを展示、美しい風景の宝庫魚沼の魅力を堪能してください。錯覚展は錯視研究の第一人者杉原厚吉先生制作の驚きの錯覚オブジェを展示。視覚の不思議を体験できます。

新年からは企画展示室の照明がLEDに変わりますので、より作品が鮮明に見やすくなると思います。雪見展と古本市も今年は待望の対面販売が復活します。店舗数も増え、フードコーナーも充実していますので、ぜひご家族で遊びにきてください。(対面販売とフードコーナーは6日、7日限定です。)

(広田かおり)

◆雪見展がパワーアップ

旧年中はお世話になり、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、新年となり、今年も大人気の雪見展

の季節がやってきました。個人的にも毎年楽しみにしているイベントです。その雪見展ですが、やっと待ちに待った対面販売で開催ができることとなりました！パンやお菓子などの販売から移動販売車の出店、リラクゼーションコーナーもあり、店名を見ただけでもウキウキしてきます。さらに、今年の雪見展はパワーアップして帰ってきました。6日(土)と7日(日)の2日間の対面販売だけでは終わりません。8日からは、無人での展示販売「一箱雪見展&一箱古本市」も開催します。こちらは児童生徒美術展の会期中にあわせて、1月14日(日)まで開催します。毎日開催しているので、雪景色を見ながらゆっくりとお買い物を楽しんでいただけます。ステキな品にきつと出合えるはずですよ。

(山口加奈子)

◆新年のイベントとご挨拶

南魚沼郡市児童生徒美術展と雪見展の期間中に一箱古本市を開催します。古本市は出展者がワインの木箱に本を入れて販売するフリーマーケットです。それぞれの出店者がセレクトした多種多様な本やディスプレイを楽しみにしているファンが増えています。初出店もありますので、エントランスホールでゆっくりと本との出会いをお楽しみください。

私事ですが、昨年12月をもちまして退職をいたしました。19年間、業務を通して多くのことを学ばせていただいたことに大変感謝しております。展覧会やイベントでお力添えをいただいた方々や、ご来館くださった皆さまに心よりお礼申し上げます。今までの貴重な経験を今後の人生に活かして、励んでまいりたいと思っています。

また何かの縁で一緒にさせていただく機会

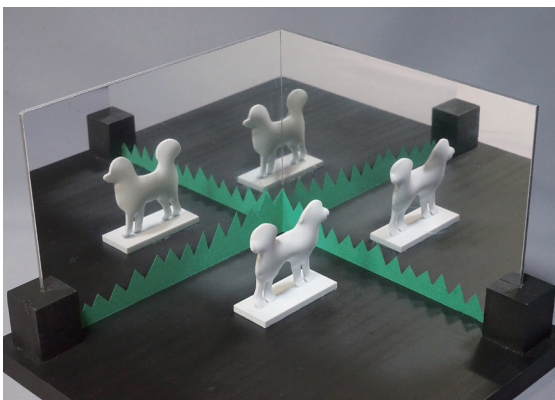
がございましたら、その際にはよろしくお願ひいたします。(佐藤良子)

◆辰年を迎えて

今年は辰年を迎えます。幕末長岡藩の家老だった河井継之助の号は蒼龍窟といつて、庭にあった松が天に向かって昇り龍の如き形をしていたのがその由来とことです。

浦佐の普光寺山門の天井には江戸時代の谷文晁作と伝わる双龍図の板絵があり、同じく山門二階では長岡藩九代牧野忠精が寄進した龍の彫刻を見ることができます。手水舎の不動明王像台座の龍の口からは水が滴り落ち、三月の裸押合大祭になると、うがい鉢が水行の場に様変わりします。天空を自由自在に飛びまわる勇猛果敢な龍ならい、辰年の一年間を無事過ごしたいと願っています。

当館では本年も企画展を多数開催します。ノーベル賞を受賞された大村智博士のコレクション展、日本を代表する写真家・北井一夫氏の写真展、八海山夢展の25回記念展、八色の森の美術展のファイナル展、高校生がキュレーションする美術展など、大型企画が目白押しです。ご期待ください。(高橋良一)



杉原教授の二科展入選作品「回転並進混合立体 どちらへ行きたいの_犬」。右の鏡に向かっての犬ですが、右の鏡で平行移動錯視、左の鏡で左右反転錯視が起こっています。

第68回 南魚沼都市児童生徒美術展

◎1階企画展示室、多目的ホール ◎期間：1月6日(土)～1月16日(火) ※最終日15時終了
南魚沼市及び湯沢町の児童生徒の作品約400点を展示。会期中は全館無料です。
主催：南魚沼都市教育振興会 図工美術部

雪見展 & 一箱古本市

◎エントランスホールほか ◎期間：1月6日(土)～1月14日(日) ※7日と14日は15時終了
真冬のクラフトマーケット「雪見展」を「一箱古本市」と同時開催で今年も開催します。
6日と7日は対面販売でカフェや地元グルメも楽しめます。

1月6日～7日 対面販売(たこ焼き・クレープ・カレー・おにぎりなどの移動販売車、館内ではパン・焼き菓子・ホットドックなどの食品コーナー、小物やアクセサリなどのクラフトコーナー、リラクゼーションコーナーなど、合計50店舗以上)と古本市

1月8日～14日 委託販売(クラフト関係の店舗、約30店が出品します)と古本市

魚沼ベストショット展 Part 13

◎1階企画展示室、2階展示室I ◎期間：1月20日(土)～3月3日(日) ※最終日15時終了
県内外の出展者が美しい風景の宝庫である魚沼に魅せられて撮影した自慢のベストショットを発表。県展や市展などの入選者も多く、年々レベルアップ。今年で13回目の開催です。

【関連イベント】

■1月20日(土)

13:00～14:00 出展者による作品解説会(展示室)

■2月10日(土)

13:00～14:00 出展者による作品解説会(展示室)

【冬季特別展示】第7回 錯覚展2024 — 杉原教授の不思議な世界 —

◎1階多目的ホール ◎期間：1月20日(土)～3月3日(日) ※最終日15時終了

東大名誉教授、明治大学研究特別教授で、世界中の研究者が覇を競うベスト錯覚コンテストで何度も優勝実績を持つ、錯視研究の第一人者、杉原厚吉先生が制作した作品を約70点展示します。今回で7回目の開催となる、イケビの名物展覧会です。杉原教授は2023年の第107回二科展彫刻部門で2年連続の入選を果たしました。その作品も紹介します。

【関連イベント】

■1月20日(土)

14:30～16:00 杉原教授の講演会「錯視の世界から見た写真論」

毎回、アツと驚く作品を紹介してくれる杉原厚吉教授が、写真の中にある錯視現象や、錯覚と写真の類似や差異、錯覚を利用した写真作品などについて論理的に説明。写真上達の秘訣も交えてユニークな写真論を展開します。

■3月10日(日) 予定

9:00～15:00 「雪の錯覚すべり台」大公開! 一日限り!

会場：八海山麓スキー場(南魚沼市荒金)

八海山麓スキー場の冬季イベント「ホワイトカーニバル」に協賛して、今年も巨大な「雪の錯覚すべり台」をお披露目します。杉原教授、地元ボランティア、高校生が協力して制作。どんな形になるかは当日までのお楽しみ! 高さ9mほどの見晴台から見下ろすと、なんと、ソリが斜面をのぼっていくように見える驚きのすべり台です。えっ、そんなことあり?

(助成：内田エネルギー科学振興財団)

■問合せ先：八海山麓スキー場 電話：025-779-3103

【冬季開館時間の変更】

9:30～17:00

期間：3月31日まで

(4月1日から9:00開館)

1月6日～1月16日

イケビは全館無料!

【1月、2月、3月の休館日】

【1月】 1月1日～5日、10日、17日～19日、24日、31日

【2月】 2月7日、14日、21日、28日

【3月】 3月4日～8日、13日、21日、27日～31日

※3月20日(祝)開館、21日振替休館

3月9日(土)～3月26日(火)

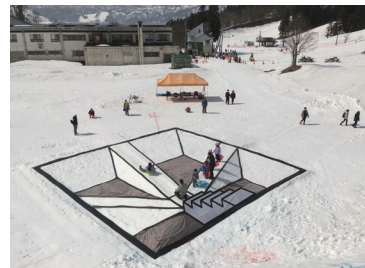
池田記念美術館 収蔵品展

【4月の美術展】

北里大学健康科学部開校記念
葦崎大村美術館所蔵品展

4月6日(土)～5月17日(金)

4月に南魚沼市に新設される北里大学健康科学部の開校を記念して、2015年ノーベル生理学・医学賞を受賞された大村智博士(北里大学特別名誉教授、女子美術大学名誉理事長)が長年にわたって収集してきた美術コレクションのうち、女性作家の作品を展示します。戦前の男性中心の時代にあって幾多もの苦難を乗り越えてきた作家から現代の作家まで、女性作家が歩んできた軌跡をたどりながら、華やきがあって、力強くもある作品世界を鑑賞してください。なお、本展は南魚沼市市制20周年記念事業として開催予定です。



2023年3月制作の「雪の錯覚すべり台」

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815
【冬季開館時間】9:30～17:00 (入館受付は16:30まで)
【休館日】水曜日(祝日の場合は翌日)
【入館料】一般500円(各種割引あり、高校生以下無料)

アクセス
上越新幹線JR浦佐駅東口より約1km、徒歩15分
関越自動車道大和スマートICより車3分
六日町ICより車15分、小出ICより車10分
【ホームページ】<http://www.ikedart.jp/>

